



Daito Chuo Osaka Japan

第2660地区 大東中央ロータリークラブ

*事務所

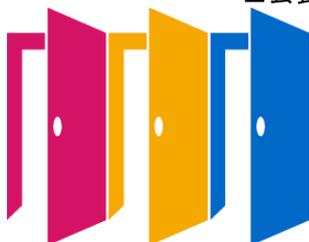
〒574-0046
大東市赤井1-2-10-4F
TEL : 072-872-6349
FAX : 072-872-6552
E-mail : dc-rc@eagle.ocn.ne.jp
ホームページ http://www.dcrc31477.com/



*例会

毎週水曜日 12:30~13:30
ホテル阪奈
〒574-0012 大東市龍間266-8
TEL : 072-869-0181
FAX : 072-869-0105

■会長:庵谷和宏 ■幹事:大和田雅江 ■会報委員長:荒金正之



Rotary Opens Opportunities

RI会長 ホルガー・クナーク

2020~2021年度

国際ロータリー・テーマ

ロータリーは機会の扉を開く

四つのテスト

言行はこれに照らしてから

1. 真実かどうか
2. みんなに公平か
3. 好意と友情を深めるか
4. みんなのためになるかどうか

コロナ期間 臨時会報 令和 3 年 5 月 13 日

※不定期発行

◀ 会長の時間 ▶



会長 庵谷 和宏

皆様、いかがお過ごしでしょうか？

以前に会長の時間で、暖くなりワクチン摂取も始まれば収束方向に転じるのではと楽観視したお話をした事もありましたが、この目に見えない相手は、姿・形を変えて、さらなる猛威をふるっております。行政も地区毎の対応となり、統一性がありません。

その結果、ロータリークラブの例会や理事会及び奉仕活動や各種行事につきましても、思い通りに活動する事が出来ず、またいつから活動が出来るのかもわかりません。このような状態においては、本来なら何が出来るとかを考える所ではありますが、ロータリークラブでは2660地区のみならず、たくさん地区において、先ずは会員の安全を考えての対策を講じて、これを優先した上での活動となり、そのほとんどが制限が設けられたり、延期や中止となってしまいました。

一方、一部の活動や大会などにおいてはオンライン配信がなされ、またZOOMによる会議・協議も実施されております。自クラブでも対応すべきではないでしょうか？以前に、例会をオンラインで開催する件についてのアンケートがありましたが、その時点では、実施に踏み込みまでに至りませんでした。



しかし、現状ではこの状況がいつまで続くのかが全く分からない事などから再度検討する価値があるのではないのでしょうか？

オンラインで会議を開催する仕組みや操作性自体にも改善・改良がなされており、以前より取組み易くなったと思っています。

ちなみに、弊社では会社に出勤しないで、自宅で業務を行うテレワークを進めています。弊社は、製造業ですので製造部門と倉庫・物流部門の方は対応出来ません。ならば、営業部門や管理部門などでどのくらい対応出来るのかに挑戦しています。現在、順調に業務を進めています。

最後に、自クラブの会長として何も出来ていない事が残念であり、申し訳ございません。以前に、例会は会員の皆様が集まって顔を見ながらこそ成り立つものでは無いか。とのご意見もあり、自身もそうだと思っていました。幹事から、このご時勢において皆様との連絡を絶やさないと、その都度御案内を発信して頂いており、これが非常に大切に重要な事であると思っています。

よって、今後は少人数でも例会を開催し、皆様にはオンラインで参加して頂ければ、全く開催出来ない今より、一步でも前に進めるのでは無いかと思っています。自身は、そのシステムの構築にはまだまだ知識がありませんが、これを理解して例会などで運用出来ないか、皆様のお声を聞いて進めて参りたいと思っています。

以上、よろしくお願い致します。



【 会員の皆さんの近況報告 】



「～2年連続コロナ危機～」

大和田 雅江 会員



大阪は1000人超のコロナ新規感染者数が6日間続いています。

ロータリーの例会がいつから開催できるか見通しが立ちません。

この連休、私はずっと家で過ごしました。

夫と二人の生活ですが、なるべくケンカをしないように家の中で別々に過ごし、夕食はお酒を飲みながらアル中にならないよう気を付けています。

コロナ禍であらためてロータリークラブのことを考えましたが、年齢も働く場も違い、一週間に一度昼食を共にし、全員で奉仕活動をする。それぞれの立場を超えて意見交流ができることは素晴らしいことと思いました。

コロナが終息したときには、みんな元気で美味しいお酒を飲みたいと思います。

人間はやっぱり交流してコミュニケーションをとることが大切ですね。



会社は、月曜日だけ会議で集まりますが、あとはそれぞれが在宅で仕事をしています。世間では多くの会社が倒産していると聞きますが、幸い大きな影響が今のところはありません。

いろいろなことで抑圧された生活を強いられていますが、コロナが終息したら思い切り日本中を旅行したいと思っています。青森のストーブ列車にも乗りたい。

皆さん、BS、NHKの「新日本風土記」という番組を見られたことがありますか？

先日は“松本清張、鉄道の旅”（5月5日）を観て、日本は素晴らしいところがたくさんあると思いました。

そして、もうひとつ毎週土曜日BS161の「関口宏のもう一度近代史」（明治維新から150年終戦までの流れ）を観て改めて昭和の歴史を学んでいます。

“ステイホーム。立ち止まって人生を考える”神様が時間を与えてくれたのだと考えて前向きにコロナをとらえることにして、過ごしています。

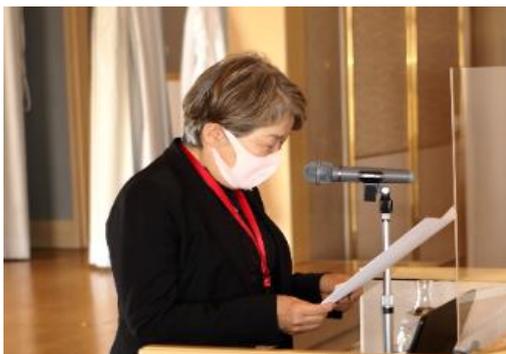
また、眠れない夜は”聞いて楽しむ日本の名作”1887年～1999年までの朗読のCDを聞いて眠ります。

川端康成「雪国」 朗読；寺田農

芥川龍之介「蜘蛛の糸」 朗読；市原悦子

太宰治「斜陽」 朗読；林隆三

山本有三「路傍の石」 朗読；中村俊介 などなど。私の近況です。



「コロナ禍で想うこと・・・」

住川 奈美 会員



各業界で今 大変な状況が続いていると思います。

3度目の緊急事態宣言に、世間はまたかと言う気持ちが強くなり、自粛も緩やかなものになっているのではないのでしょうか。

でも、確実にひたひたと身近に感染者や濃厚接触者が出てきています。会社のスタッフ本人は、幸いまだ陽性者はありません。が、時間の問題ではないかと研修などを強化しています。

薬局という職種上、リモートと言う訳にはいかず、平常通り営業をしています。最近を受診抑制などもほぼなく、患者数も以前と同じくらいに戻りました。私も、社員全員が通常勤務していますので、毎日出勤しております。

1日も早く 終息していく事を願うばかりですが、新型コロナウイルスとの闘いはこのコロナだけで終わらないでしょうし、また新たなウイルスも現れてくるでしょう。人類の力を信じたいです。



個人的には、ロータリーをはじめ、すべての所属していた会合が中止になった為、帰宅時間が早くなり、いわゆるおうち時間が増えました。

もともと大好きだったガーデニングにも熱が入り、あつと言う間に植物の種類が増えました。また、絶対手を出してはいけないと思っていた盆栽にも手を出してしまい、すでに3つ鉢を買ってしまいました。

松、梅、紫檀です。それに伴い手入れの本も増え、出勤時間ギリギリまで庭で遊んでいます。

皆さんは如何お過ごしでしょう・・・。私は次年度 幹事であることすら忘れてしまってます。

以上



「 コロナ禍の私の近況 」

岡野 慎司 会員



みなさま、こんにちは。

緊急事態宣言も継続が続き東京・大阪を含む大都市の感染が未だ多い状況ではございますが、みなさま及びご家族、関係者の方々はいかがお過ごしでしょうか。

私は、行政書士という仕事柄、みなさまから様々なご相談をいただき、平时より多忙であるという状況でございます。こういった時の対応こそ自分自身の価値を試されるものだと思い、奢らず謙虚に取り組むことにより、職業人としての成長をしていきたいと思っております。また、私生活でも家族との関係性も、それぞれの環境が異なる状況となっているので、相手を思いやり接するように努めていきたいと思っているところです。

こういった、これまでの日常を覆すような事態となっておりますが、今一度、現状やこれまでの自分自身を振り返る良い機会だと思い、健康の大切さを感じながら日々を過ごしているところです。

みなさまにおかれましても。くれぐれも健康に留意し、お過ごしいただければと思います。

元奨学生のアブデルアール・アハメド（ハリーム君）がロータリーの友5月号の特集 青少年奉仕月間 P8～P11に記事が掲載されています。是非ともご覧ください。

